

きのこ菌駒打ち体験

4月28日(木)、当センターで今年度最初となる西荒瀬保育園(遊々の森協定締結者)での森林環境教育を実施しました。

年長組園児26名に、しいたけ、ナメコの菌駒合わせて2,500個を50本のホダ木に木づちを使って打ち込んでもらうプログラムです。

はじめに、当センター職員から菌駒を打ち込む向きや、自分の手を木づちで打たないように、しっかり菌駒を見て打つこと等の注意事項を園児へ指導。

その後、グループに分かれ、それぞれ熱心に木づちで菌駒を打ち込んでいきました。

最初は力の入れ加減が分からずなかなか真っ直ぐに木づちを打てない様子でしたが、次第にコツが分かったらしく、後半は打ち終わったグループ



(菌駒を持って木づちを真剣に振り下ろします)

の園児から「もっとやりたい!」と頼もしい声があがり、他のグループを支援する姿が見られ、とても協調性のある年長組の雰囲気を感じられました。

最後に佐藤園長先生より、「大変良くできました!今日の事を、お家に帰ってからお父さんやお母さんにお話して下さいね」との言葉で閉会しました。

昨年度までは、年間13回全てに当センターが関わっていましたが、今年度からは、保育園単独で行うプログラムと庄内森林管理署と交互に支援するプログラムに変更しました。



(自分で打ち終わったホダ木を運びます)



(全ての菌駒を打ち込み終了。上手でした)